

疑

春 田 敬 司

言の要旨

- 1 木造住宅密集地域の抜本対策と事前復興のまちづくりについて
 - (1) 木密地域における住環境改善に向け、総合的に取り組む考え
 - (2) 感震ブレーカーの高松型普及モデルの考え
 - (3) 住民が主体となった事前復興ワークショップを開催する考え
- 2 社会的処方による孤独・孤立対策の抜本的強化について
 - (1) リンクワーカー機能の強化の考え
 - (2) 地域福祉ネットワーク会議の、処方プラットフォーム化に向けた所見
 - (3) 医療・福祉・地域の三位一体による支援を推進する考え
 - (4) 若者などの孤独・孤立対策のさらなる推進
- 3 高次脳機能障害者支援法施行に向けた施策推進と地域支援体制の構築について
 - (1) 法の成立を受けての所見
 - (2) 支援施策の指標を用いた実施状況を、公表する考え
 - (3) 高松市障がい者基幹相談支援センターにおける相談支援の充実
 - (4) 新たに都道府県の努力義務となった地域協議会の設置を、県に求める考え